

## 株主メモ

株式売買市場	JASDAQ市場
証券コード	4318
株式公開日	平成13年(2001年)10月23日
決算期	3月31日
定時株主総会	6月中
配当金支払株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内1-4-5 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-1-5 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 0120-094-777(通話料無料)
同取次所(※)	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店
お知らせ(※)	住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求および単元未満株式買取請求に必要な、各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人の0120-094-777(通話料無料)で24時間承っておりますのでご利用下さい。
1単元の株式の数	1,000株
発行済株式の総数	19,098,576株(2008年9月30日現在)
単元未満株式の 買取・買増(※)	上記株主名簿管理人の事務取扱場所および同取次所でお取扱いいたします。
本誌記載記事に関する お問い合わせ	株式会社クイック 経営戦略室 TEL/06-6375-0061 FAX/06-6371-7429 E-mail/info-kabu@919.jp
IR情報メール 配信サービスのご登録	https://www.dirnet.jp/4318

(※) 株券電子化の実施日(平成21年1月5日)以降につきましては、(※)印部分が変更となります。  
詳細につきましては、弊社ホームページ(<http://919.jp/>)【IR情報】内「株主メモ」または  
三菱UFJ信託銀行株式会社ホームページ(<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>)にてご確認ください。

## クイックグループのCSR活動

今年は10月26日に、「五箇山の合掌造り集落」の茅刈りボランティアを実施しました。

クイックホームページ内に、当グループが取り組むCSR活動を紹介するWEBページが新たに加わりました。世界遺産として登録されている「五箇山の合掌造り集落」の保護・保存の協力の様子のほか、集落内で借り受けている古民家で行われる研修風景などをご覧ください。



## クイックグループの情報サイト

株式会社クイック	⇒ <a href="http://919.jp/">http://919.jp/</a>
転職×天職	⇒ <a href="http://ten-navi.com">http://ten-navi.com</a>
関西の会社ナビ ーメーカー編ー	⇒ <a href="http://west.company-navi.com/">http://west.company-navi.com/</a>
採用の方法論	⇒ <a href="http://happy.919.jp/jingoto/">http://happy.919.jp/jingoto/</a>
株式会社アイ・キュー	⇒ <a href="http://www.iqiq.co.jp/">http://www.iqiq.co.jp/</a>
人材バンクネット	⇒ <a href="http://www.jinzai-bank.net/">http://www.jinzai-bank.net/</a>
日本の人事部	⇒ <a href="http://jinjibu.jp/">http://jinjibu.jp/</a>
株式会社ケー・シー・シー	⇒ <a href="http://www.kcc-net.co.jp/">http://www.kcc-net.co.jp/</a>
サンロクゴ	⇒ <a href="http://www.weblife365.com/">http://www.weblife365.com/</a>
株式会社キャリアシステム	⇒ <a href="http://www.career-system.net/">http://www.career-system.net/</a>
北陸×転職.net	⇒ <a href="http://www.hoku-ten.net">http://www.hoku-ten.net</a>
株式会社クイック・エリアサポート	⇒ <a href="http://www.area-support.co.jp/">http://www.area-support.co.jp/</a>
QUICK USA, INC.	⇒ <a href="http://www.919usa.com/">http://www.919usa.com/</a>
上海クイックマイツ有限公司	⇒ <a href="http://www.919myts.com.cn/">http://www.919myts.com.cn/</a>



クイック グループ

# 2008

年度

## 株 主 通 信

第29期 第2四半期  
(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

Human Resources Solution

人・未来・・・  
株式会社 **クイック**

**JASDAQ**

Listed Company 4318

上半期は景気後退の影響を受けて苦戦、  
下半期は事業モデルの再構築を通じ、真に強い組織づくりに注力いたします。

初冬の候、株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第29期第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)の株主通信をお届けし、決算の概況につきましてご報告いたします。

当第2四半期(6ヵ月)におきましては、国内外の景気全体が急速な後退局面へと転じたため、当グループをはじめとする企業、一般消費者、そして私たちが人材サービスを提供する転職希望者や求職者にとっても、非常に厳しい半年間となりました。

こうした中、当グループにおきましては、人材サービス事業が堅調に業績を伸ばしましたが、リクルーティング広告事業や情報出版事業といった広告媒体を主力商品とした事業が、景況の悪化を背景とした急激な求人広告市場縮小の影響を受け大きく後退したことから、公表計画を修正せざるを得ませんでした。修正計画につきましては、これを上回るべくグループ全体が一丸となって各事業に取り組んでおります。

しかし、当第2四半期(6ヵ月)の業績および株価の推移を考えると、株主の皆様のご期待に添うことができなかつたと言わざるを得ません。

この場をお借りしまして深くお詫び申し上げます。

既に取り組んでおります自己株式の取得などを含め、株主の皆様への利益還元にも今後も努めてまいります。

一方、下半期につきましては、新卒商品の販売スタート等により、例年業績が伸張しており、さらに当期におきましては新商品の開発・販売、事業モデルの再構築、経費削減策の継続により、下期業績の拡大を目指してまいります。ぜひ下半期の私たちの取り組みにご注目ください。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2008年12月



代表取締役社長 兼 グループCEO 和納 勉

## Q リクルーティング広告事業、情報出版事業と、 広告主体の事業が厳しい状況ですが

**A** 両事業の低迷につきましては、昨今の景気後退感の強まりによる顧客企業の採用マインドや販促マインドの急速な冷え込み、低価格帯商品へのニーズ移行、さらには競合他社の進出が大きな要因と考えます。

このような状況に対して、リクルーティング広告事業では、採用ソリューション、媒体提案、新商品の開発・販売企画の各分野に特化した営業展開ができる組織づくり、人材教育などを通して営業力強化に取り組みます。また、多様化する顧客の採用ニーズに的確にお応えできる新商品の提案、開発により、採用広告の取扱だけでなく、人材採用に関する様々な周辺ニーズに対応できる企業としての価値を高め、他社との差別化を図っていきたくと考えています。

また、情報出版事業におきましても、紙媒体とWEB商品の連動を進化させ、WEB商品単独での収益モデル構築に着手します。さらに顧客企業と求職者やユーザーとが直に接する機会やお互いの生の声を聞くことができる機会を、媒体を通じて企画する等、双方の課題解決をサポートする地域密着型の営業展開により、信頼を勝ち取っていきたくと考えています。

## Q 人材紹介事業への投資と成果は

**A** 従来より投資を続けてきました自社運営サイト「転職×天職」につきましては、転職希望者・求職者の視点に立ったコンテンツの拡充やプロモーション強化により、新規転職希望登録者数が前年同期比145%超、アクセス数に至っては同250%超という勢いで成長を続け、さらにユーザーからの満足度も非常に高い評価を得ております。

この「転職×天職」の成長に加え、人的投資を続けてきましたキャリアコンサルタントの育成の成果が表れはじめたことも、人材紹介事業の成長を支える大きな要因となっています。

さらに、9月19日にオープンいたしました「関西の会社ナビ 一メーカー編一」は、関西に本社あるいは重要拠点を設ける、ものづくりの世界でキラリと光る優良・実力派メーカーに焦点を絞った転職情報を提供するサイトです。これにより競合他社との明確な

差別化を図り、地元企業および転職希望者からの支持を高め、人材紹介事業の成長をさらに加速させていきたいと考えています。

また、株式会社キャリアシステムにおきましても、北陸へのI・Uターン転職希望者をメインターゲットとした自社サイト「北陸×転職.net」を運営しており、北陸での転職希望登録者の獲得に貢献しています。

## Q IT関連事業で成長している商品は何ですか

**A** 株式会社アイ・キューが運営する「日本の人事部」は、企業の人事担当者からの評価も非常に高く、ページビュー数は月間平均100万ページビュー以上、登録会員数も25,000人に達しました。それに伴い、売上高も前年同期比165%超と大きく成長し、主力商品である「人材バンクネット」とともにIT関連事業を牽引しています。今後は東京、大阪に加え、新たに開設した名古屋営業所を含め、3拠点での営業展開によりさらなる成長を目指します。

## Q 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします

**A** 第2四半期を終え、今なお景況は厳しい状況ですが、私たちは今この時期を大きなチャンスと捉えています。それは今回の不況が世の中の仕組みや事業構造の大きな変化を伴った不況だからです。既存のビジネスモデルを見直し、いかに改革ができるか。それが今回の不況を通じて成長するためのポイントになると考えています。

当グループでも、「関わった全ての人々がハッピーになれる企業を目指す」という経営理念と、「人材・情報ビジネスを通じて社会に貢献する」という事業理念の下、新たなサービスの創造、既存事業の見直し、それらを可能にするたくましい組織を作り上げていくことで、下期計画の達成、そして次代のクイックグループの礎を固めていけるよう努力してまいります。

そして、こうした取り組みこそが、クイックグループを信頼し、温かく見守って下さる株主の皆様に対する、私たちが果たすべき最大の経営課題であると考えております。

リクルーティング広告事業

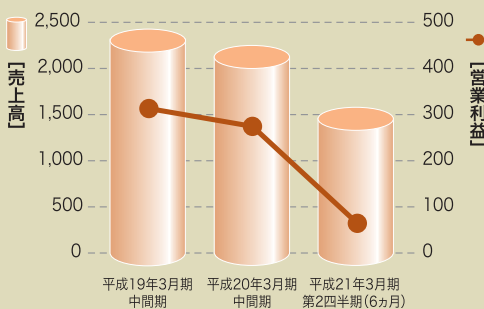
求人広告市場縮小により減収に

リクルーティング広告事業におきましては、景気後退感の強まりが企業の人件費抑制の動きに拍車をかけ、正社員中途採用および派遣スタッフ採用に関する求人広告の受注が大きく減少したほか、アルバイト・パート系採用広告についても伸び悩みました。

また、既存媒体の商品力の低下や人材ビジネス関係の顧客からの受注減少の影響も受けました。

この結果、リクルーティング広告事業の売上高は1,462百万円、営業利益は56百万円となりました。

リクルーティング広告事業 業績推移



人材サービス事業

増収、増益傾向が鮮明に

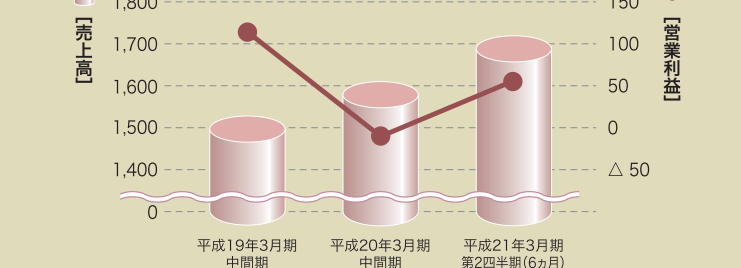
人材紹介事業におきましては、自社運営サイト「転職×天職」のコンテンツ充実、効果的なPRIにより新規転職希望登録者数、アクセス数ともに順調に増加いたしました。さらに戦略の一環として新サイト「関西の会社ナビ -メーカー編-」をオープンさせるなどの積極的な展開により、増収、増益となりました。

人材派遣事業におきましては、東海地域におけるIT周辺業務の一般派遣が堅調に推移いたしました。また、派遣業界に対するマイナスイメージが広がる中、生産性の向上に取り組み、増益となりました。

QUICK USA, INC.におきましては、2006年11月開設のロサンゼルス支店が軌道に乗つつあり、業績は順調に拡大いたしました。また、上海クイックマイツ有限公司におきましては、人事コンサルティング業務が順調に成長いたしました。

この結果、人材サービス事業の売上高は1,695百万円、営業利益は55百万円となりました。

人材サービス事業 業績推移



情報出版事業

事業の再構築に取り組み、損失額は縮小

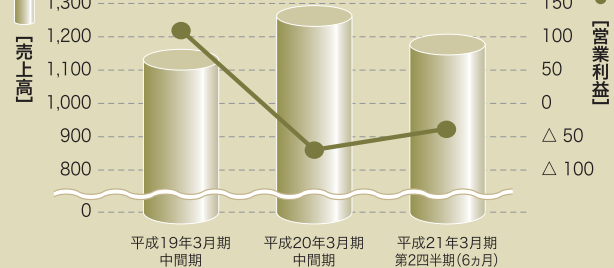
情報出版事業におきましては、主力商品である北陸各地域の生活情報誌等、既存の情報誌の多くが、景況の悪化や企業間競争の熾烈化により苦戦いたしました。

一方、従来より取り組んできました各媒体の制作費の見直しは大きく進められました。

また、読者と企業の双方にとって魅力あるメディアづくりの一環として、ウエディングドレスサイト「BRIDES WEDDING ウエディングドレス」、北陸・新潟のポータルサイト「サンロクゴ」、各生活情報誌等のリニューアルを行いました。

この結果、情報出版事業の売上高は1,175百万円、営業損失は39百万円となりました。

情報出版事業 業績推移



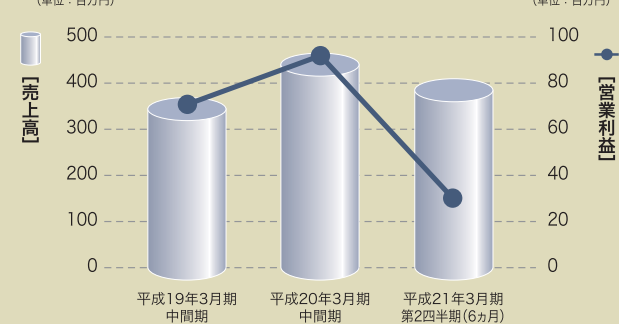
IT関連事業

人事労務ナビ「日本の人事部」が順調

IT関連事業におきましては、「日本の人事部」サイトが会員数、ページビューの伸びを背景に順調に成長いたしました。また、「人材バンクネット」におきましても登録者拡大に向けた機能開発に取り組み、新規会員数は累計35万人を突破するなど安定的に推移しました。

この結果、IT関連事業の売上高は387百万円、営業利益は31百万円となりました。

IT関連事業 業績推移



News & Topics

(株)クイック・QUICK USA, INC.

2008 QUICK Job Fair in NY 開催



9月12日、13日、ヒルトンホテル ニューヨークにおきまして、在米日本人留学生を対象とした就職説明会を開催いたしました。

当日は、総来場者数が380名にも上り、中でも専門的な知識や経験を持った方々の来場も多く、参画企業からも非常に高い評価をいただきました。

(株)クイック

人材紹介事業本部が「関西の会社ナビ -メーカー編-」をオープン



転職先としてメーカーを希望する求職者の増加を受け、人材紹介事業本部では、9月19日、関西の優良メーカーの転職情報に特化した専門サイト「関西の会社ナビ -メーカー編-」をオープンいたしました。

「転職×天職」と合わせ、幅広い窓口から転職希望者のニーズをいち早くキャッチできる体制を整え、さらなる転職希望登録者の獲得、そして紹介実績の向上を目指します。

(株)ケー・シー・シー

北陸・新潟のポータルサイト「サンロクゴ」をリニューアル



「地域にもっとお役に立つユーザーにもっと使い易い・もっと楽しい!」をテーマに、北陸・新潟のポータルサイト「サンロクゴ」をリニューアルいたしました。

さらに9月には、双方向のローカルコミュニティサイトとしてのブログサイト「エリアブログ」を金沢・富山・福井・新潟の4都市でオープンいたしました。地域密着型コンテンツの発信、提供により、ユーザーおよびクライアントからの高い支持を目指します。

(株)アイ・キュー

人材バンクネット内の記事を書籍化!!



人材バンクネットのインタビュー記事「魂の仕事人」を加筆訂正してまとめた書籍「魂の仕事人 限界に挑み続ける14人の異端者たち」が河出書房新社より発売されました。

## 四半期連結貸借対照表

	(単位:百万円)	
【資産の部】	当第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計 年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
流動資産	2,415	2,582
現金及び預金	1,137	1,126
受取手形及び売掛金	984	1,202
有価証券	40	40
繰延税金資産 ①	127	104
その他	128	111
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	1,320	1,407
有形固定資産	761	781
建物及び構築物	422	437
器具及び備品	27	32
土地	311	311
無形固定資産	80	93
投資その他の資産	478	532
投資有価証券	84	83
繰延税金資産 ①	40	85
敷金	293	303
その他	73	73
貸倒引当金	△ 13	△ 13
資産合計	3,736	3,989

	(単位:百万円)	
【負債の部】	当第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計 年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
流動負債	1,317	1,487
買掛金	423	598
短期借入金	161	115
1年以内返済予定の 長期借入金 ②	48	-
未払金	287	368
未払法人税等	30	42
賞与引当金	118	136
その他	249	228
固定負債	220	45
長期借入金 ②	192	-
その他	28	45
負債合計	1,538	1,533
【純資産の部】		
株主資本	2,190	2,447
資本金	351	351
資本剰余金	271	271
利益剰余金 ③	1,569	1,824
自己株式 ④	△ 1	-
評価・換算差額等	△ 2	△ 0
少数株主持分	10	9
純資産合計	2,198	2,456
負債純資産合計	3,736	3,989

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

	(単位:百万円)	
	当第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～ 平成20年9月30日)	【ご参考】 前中間連結会計期間 (平成19年4月1日～ 平成19年9月30日)
売上高	4,721	5,431
売上原価	2,481	3,006
売上総利益	2,240	2,425
販売費及び一般管理費 ⑤	2,356	2,448
営業損失(△)	△ 116	△ 22
営業外収益	5	28
営業外費用	3	5
経常利益(△は損失)	△ 114	0
特別利益	3	119
特別損失	6	15
税金等調整前四半期純利益(△は損失)	△ 117	104
法人税、住民税及び事業税	29	54
法人税等調整額	22	3
少数株主利益	0	0
四半期純利益(△は損失)	△ 169	45

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位:百万円)	
	当第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～ 平成20年9月30日)	【ご参考】 前中間連結会計期間 (平成19年4月1日～ 平成19年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 163	△ 279
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 24	△ 189
財務活動によるキャッシュ・フロー	199	△ 96
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11	△ 563
現金及び現金同等物の期首残高	1,036	1,498
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,047	934

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ポイント解説

- ① 財務の健全性の観点から回収可能性について慎重に検討した結果、一部取り崩しております。
- ② 長期借入れ240百万円を実行しております。
- ③ 期末配当の実施(総額85百万円)および四半期純損失の計上によります。
- ④ 自己株式の取得(1万5,000株)を実施しております。  
※平成21年3月31日まで。  
上限35万株、50百万円
- ⑤ 人員増に伴う人件費の増加の一方、広告宣伝費や消耗品費の経費圧縮に努めました。